

未来の自分を考えよう

教科・領域 総合的な学習の時間

下関市立向山小学校 6 学年

キャリア教育の観点

未来の自分という漠然としたイメージから、映像視聴やパソコン研修、講話、発表会という学習活動を通して5年後、10年後、20年後の自分のイメージを持たせるにしています。また、下関商業高校との小高連携を通して、自分の将来の夢や希望について具体的に考える機会としています。

- ① 高等学校の様子についての理解を深め、中学校進学へ向けて勉強することの意義や大切さに気付くことができる。
- ② 自分の将来のあり方を考える大切さに気付き、夢や希望を持つことで主体的によりよく生きようとする。
- ③ 20年後の自分を意識することで、人生設計を考えるきっかけとする。

【人間関係形成・社会形成能力】【自己理解・自己管理能力】
【キャリアプランニング能力】

映像視聴「プロを夢見た野球少女」

はじめに NHK 道徳ドキュメントの中の映像を見て感想を話し合う活動をもった。本時のねらいは、「主人公の夢を実現しようとする姿をとおして、自分の目標に向かって、希望と勇気をもってくじけないで努力をしようとする気持ちをもつ」である。

多くの児童が、困難な道だとわかっているにもかかわらず、自分の夢をかなえるために頑張っている少女を自分と重ねながら、夢をもつことの大切さや心の強さを感じ取ることができた。

パソコン研修

コミュニティ・スクールの取組の一つとして、下関商業高校においてパソコン研修を実施した。高校の先生からパソコンの基礎的知識や操作について指導を受けた後、1人1台ずつパソコンを使って、自分の興味関心のある職業について検索した。その内容をプリントにまとめる作業をとおして、児童は将来の夢や職業について具体的に考えるようになってきた。



学習発表会劇「Road to DREAM」

夢をかなえるために命を燃やした郷土の偉人、高杉晋作を題材にして脚本を作って演じた。

自分たちの日頃の生活を振り返り、それと対比させるように高杉晋作の生き方にふれることで、自分自身の「生き方」について考え、そして今、自分が夢に向かって努力していることを観客の前で発表するという内容であった。発表会までの練習、本番の演技やこれまでの学習を通して、少しずつではあるが将来の夢を自分自身のこととして考えることのできる児童が増えてきた。



高校生から「夢」をテーマに話を聞く

下関商業高等学校の生徒5人の講師が、将来の夢に向けて取り組んだことや、今、取り組んでいることなどを学校生活を交えて話をした。高校生にとっては大学や専門学校など進路先も様々であるが、誠実な話に児童も引き込まれていた。高等学校では、どの生徒もたくさんの資格を取得して、将来に役立てようと努力している様子が伝わってきた。また、どの生徒も部活動と勉強との両立の話をしてい



た。高校生の素晴らしい話により教員も引き込まれた。

全体での話の後、高校生を中心に5つのグループに分かれ、質疑応答の時間を設定した。

年齢も近いせいか、初めは緊張気味の児童も接する内に徐々に打ち解けていた。

ドリームマップの作成

1年間の活動を振り返りながら、自分の将来像をドリームマップにまとめた。20年後の自分がなりたい姿、ほしいもの、笑顔にしたい人、なりたい社会など4つのテーマで考えたものと、それまでの道程(年表)を作成した。それを6年生最後の参観日に保護者の前で決意として発表した。



考 察 ・ 課 題

いきなり将来の夢を考えてみようと言っても、小学6年生ではなかなか深く考えることが難しく、その場限りの学習になってしまうことがよくある。そこで、段階的に様々な場面を設定して、1年間を通したテーマとして自分の将来像を少しずつ深く考えていけるように計画を立てた。

児童は、これまでの生き方を振り返り、適性や興味関心を踏まえて自分の将来像を考えることができたのではないかと感じる。また、高校生との出会いも身近に感じることで心に残るものとなった。

今後は、職業調べなどを充実させることと、地域で働いている人たちから話を聞く機会をもちたい。

全体計画との関連

○映像視聴「プロを夢見た野球少女」

基盤となる能力 **人間関係形成・社会形成能力**

学年指導目標・様々な職業の様子についての理解を深め働くことの大切さに気付く。

指導内容 【道徳】進んで公共のために尽くそうとする態度を養い、社会に役立つとする心情を育てる。

○パソコン研修

基盤となる能力 **課題対応力**

学年指導目標・目標実現のための方法を考え、主体的に努力することができる。

指導内容【その他の教育活動】社会教育施設や地域の施設を活用し、体験的活動を充実させる。

○学習発表会「Road to DREAM」

基盤となる能力 **自己理解・自己管理能力**

学年指導目標・自分らしさを生かし、自己の責任を果たすことができる。

指導内容【学校行事】学習の成果の総合的な発展を図り、学校生活に充実感、達成感をもたせる。

○高校生から「夢」をテーマに話を聞く

基盤となる能力 **キャリアプランニング能力**

学年指導目標・様々な職業の様子についての理解を深め、働くことの意義や大切さに気付くことができる。

- ・自分の将来のあり方を考える大切さに気付く、職業に対するあこがれを膨らませることができる。

指導内容【総合的な学習の時間】

- ・学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
- ・進んで人に関わる態度を育てることにより、コミュニケーション能力を高める。

○ドリームマップの作成

基盤となる能力 **キャリアプランニング能力**

学年指導目標・自分の将来のあり方を考える大切さに気付く、職業に対するあこがれを膨らませることができる。

- ・目標実現のための方法を考え、主体的に努力することができる。

指導内容【総合的な学習の時間】自分の将来のあり方を考える大切さに気付く、職業に対するあこがれを膨らませることができる。